

【議事概要】 第21回浜田市行財政改革推進委員会

日 時:平成23年2月10日(木) 10:00~12:10

場 所:浜田公民館 研修室

欠席者

【委員】 小林博委員、藤田教造委員、岩田宜晃委員、松本健志委員

【市】 教育長、企画財政部長(代理 地域政策課長、徴収課長)、建設部長(代理次長)、
産業経済部長(代理 観光振興課長)、会計管理者、議会事務局長、
教育部長(代理次長)、消防長、企画財政部次長

1 協議事項

① 浜田市行財政改革実施計画の策定について

【概 要】

資料に基づき、実施計画策定に当たっての考え方、物件費等55億円財源計画の経過等について説明し、「浜田市行財政改革実施計画(案)」の審議を行った。

(意見概要は以下のとおり)

【結 果】

行財政改革推進委員会、市議会行財政改革推進特別委員会等における議論を踏まえ、浜田市行財政改革実施本部において実施計画を策定し、3月議会に報告していく。策定した結果については、各委員に配布する。

委員からの主な意見等(要点筆記)

委員意見

「112まちづくり推進委員会の設立推進」について

- 事業実施に当たって財政的な改革効果を見込んでいるのか。
- 浜田自治区においては、公民館単位で多くの人口を抱えることになり、そうした地域での地区まちづくり推進委員会の設立は可能なのか。
- また、職員の地域担当制度について、住民主体のまちづくりが成功するためには、地域リーダーが育つまでの間、いかに職員が地域に関わっていくかが重要と考えている。職員に対してもそうした意識付け、学習機会の確保をお願いしたい。
- 現時点での設立状況は。
- 総合交付金は5年期限と伺っているが、将来的に継続の考え方はあるのか。
- まちづくり総合交付金がばら撒きに終わらないよう、PDCAサイクルをしっかりとまわし、第三者による審査機関設置などの取組みを進めるべき。

「131学校給食施設の統合」について

- 「地元合意の下で進める」という市長答弁もあり、弥栄、三隅での反対の中で1年延期の考え方は伺った。これまでの説明会では、住民からの質問に対して、十分な回答をもらっていない印象がある。降雪一つとっても弥栄と浜田では捉え方が異なり、降雪による配送の問題も弥栄では心配の声が根強い。質問者の立場からの回答を求める。

計画全般について

- 個別項目だけでは理解できない。行政の説明責任の立場からもう少し詳細な調書がないのか。

「132幼保一元化の検討」について

- 新たな子育て環境について、国の動向が大きく変化している。民間ではこうした動きに危機感を感じるところもあるが、市の考え方はどうか。

「242業務の質・量に応じた適材適所な職員配置」について

- 職員減少が進む中、市民協働を進めていく上で職員の更なる専門性が必要である。社会教育主事など特定の専門職も含めた人事ローテーションをどのように考えているのか。

「322時間外勤務の抑制」について

- 36協定（時間外労働・休日労働に関する協定）の締結状況は。また、時間外勤務をどのように管理しているのか。
- 職員数が減少するという厳しい状況ではあるが、管理職には徹底した時間外勤務の抑制を図っていただきたい。
- サービス残業といった実態があるのか。
- 行政としては24時間、住民ニーズに応える必要があると考えている。住民サービスに必要な時間外勤務については認めなくてはならない。また、休日振替についても消化が進んでいない状況もあるのではないのか。

「331福利厚生事業の見直し」について

- 職員のやる気に影響がないよう配慮すべきである。
- 職員の健康管理面などに影響が及ぶことがないよう配慮してほしい。
- 職員のメンタルヘルス対策について、相談窓口の実態はどうか。
- 内部通報制度は整備されているか。制度が浸透したところでは、かなりの相談件数があり、職員の様々な悩みが発覚し、対応できると伺っている。

「415火葬場運営のあり方検討」について

- 弥栄の霊柩車廃止に言及がある。弥栄自治区地域協議会の中でも、廃止に対する不安の声が上がっている。合併しなければ、こうした廃止問題も起こらなかったのではないか。

「412公園管理の見直し」について

- 公園に落ちたゴミがいつまでも放置されていた事例があった。削減は良いが、こうしたことがないよう配慮していただきたい。

「413小学校の統合」について

- 地域における小学校の存在感は計り知れない。地域振興もあわせ、総合的に判断してほしい。また、統合に関する基準があるのか。
- 地域と学校が一緒になって、学校が存続するようなアイデア、地域をあげた対応も考慮していただけるのか。
- 子どもは集団の中で、野球やサッカーなどをしたいと思う。現実的には、子どものために必要最小限度の統合は止むを得ない。統合後の地域振興については、高齢化を踏まえ、まちづくりに関するネットワークづくり等しっかりと考えてほしい。

「413小学校の統合」について

- 小中一貫校の取組状況を伺いたい。他市では、児童生徒数の減少を背景として、小中統合を進めた事例もある。

「補助金の見直し」について

- 市から出た負担金、助成金が適正に使われているのかチェックを行ってほしい。
- 観光協会や浜田港振興会の助成を見直すところがあるが、こうした分野は将来に対する投資である。こうした将来に対する投資の部分は考慮して行革を進めるべきである。

「732滞納繰越額の縮減」について

- 3億4,000万円に及ぶ多額の滞納繰越額がある。真面目に払っている人が不公平感を感じることがないように徹底して取り組んでほしい。